

## 佐井寺留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和4年度）

### 1 育成室の概要

#### (1) 児童数・教室数（令和5年3月1日時点）

児童数 104 人（うち配慮を要する児童 2 人）					教室数	
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	3 教室
	32 人	27 人	24 人	21 人	0 人	

#### (2) 受託事業者

株式会社セリオ（契約期間：令和3年4月～令和8年3月）

他に受託している育成室（東佐井寺育成室、山手育成室）

### 2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	3
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	3
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	3
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	3
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

### 3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を高い水準で履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に大きく貢献している。
- ②保護者アンケートでは、ほぼ全ての項目で肯定的な回答が90%を超えている。特に「育成室を安心して利用することができている。」「指導員は、児童のことについて、保護者の相談に応じている。」「保護者との連携、保護者への情報提供の頻度・内容について（連絡帳、おたより、学級懇談会など）」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③指導員は児童の遊びと一緒に入り、児童とコミュニケーションをとることを一番大事にしており、児童との信頼関係構築に繋がっている。また、保護者参加型行事として「あきまつり」を実施するなど、保護者連携にも努めている。更に夏休み期間中の一日保育時には、外部の英語の先生やけん玉の先生を招くなど、独自の取組も行っている。